

平成 23 年度 第 4 回 日本 NGO 連携無償資金協力
贈与契約署名式典

黒木 雅文大使 スピーチ

2012 年 1 月 16 日（月） 於：日本国大使館多目的ホール

スダウ村村長 Poch Peang 様

特定非営利活動法人「豊かな大地」カンボジア事務所代表 森^{もり} 哲夫^{てつお}様、
ご列席の皆様、

本日、「豊かな大地」との、日本 NGO 連携無償資金協力案件の贈与
契約署名を行うことができ大変喜ばしく思います。

今回、署名をしました日本 NGO 連携無償資金協力により、「豊かな
大地」が実施する事業では、カンボジア有数の穀物地帯であるバット
ン州のラタナックモンドル郡スダウ集合村のコクチョー村とアンドッ
クドルモイ村において、全長 3.4km の農道が建設されます。

対象地域は、2008 年度に既に日本政府の支援で 240 ヘクタールの土地
の地雷が除去されており、「豊かな大地」がこれまで、農地化支援、農
業技術支援、インフラ整備支援を行っている地域です。この地域では農
道が十分に整備されておらず、特に雨季には農地へのアクセス、農作業
や物資の運搬に支障をきたしていると聞いています。地域の農民の多く
が自宅から農地まで毎日 1 時間近くかけて通わなければならない、また、
農地を所有しているにもかかわらず、農業を営むことさえ出来ない
人々も多くいると聞いています。

今回の無償資金協力で農道が建設されることにより、農地へのアクセ
スが容易になり、農作業の効率化や農産物流通の拡大が促進され、ひい
ては約 800 人以上の地域住民の貧困削減につながることを期待します。

また、本事業では、「豊かな大地」と現地行政機関が連携して、地域
住民を対象に、道路維持管理セミナーを実施することになっています。
また、既に地域住民による道路維持管理委員会が作られ、道路の日常的
な維持管理を行うことになっていると聞いています。今回建設するラテ

ライト道路は維持管理が非常に重要であり、住民参加による持続的な維持管理が行われることを期待します。

最後になりますが、今回の協力が対象地域の住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願っています。

ご静聴ありがとうございました。